



2019年12月09日
タカヤ株式会社
事業開発本部 RF事業部

HF帯RFIDリーダライタ ファームウェア・バージョンアップのご案内 (対象機種：TR3Xシリーズ/ミドルレンジタイプ)

平素は、タカヤ製品をご愛用頂きまして、誠にありがとうございます。

このたび、弊社ではHF帯RFIDリーダライタ「TR3Xシリーズ/ミドルレンジタイプ」の性能改善のために、ファームウェアのバージョンアップを行います。詳しくは下記ご参照ください。

－ 記 －

1 対象製品およびファームウェアバージョン

製品 シリーズ名	製品名	型番	現ファームウェア バージョン	新ファームウェア バージョン
TR3X シリーズ	ミドルレンジ 据置型	TR3X-MD01	1.07_1TRF03	1.08_0TRF03
		TR3X-MU01		
		TR3X-MN01		
		TR3X-MD01-8		
		TR3X-MU01-8		
		TR3X-MN01-8		
	ミドルレンジ 基板モジュール	TR3X-M101		

2 適用時期

新規製造分よりランニングチェンジとなります。

対応する製造番号は以下ご参照ください。

製品 シリーズ名	製品名	型番	Ver1.080 で出荷となる 製造番号
TR3X シリーズ	ミドルレンジ 据置型	TR3X-MD01	19000101 以降
		TR3X-MU01	18000151 以降
		TR3X-MN01	19000101 以降
		TR3X-MD01-8	19000016 以降
		TR3X-MU01-8	19000016 以降
		TR3X-MN01-8	19000041 以降
	ミドルレンジ 基板モジュール	TR3X-M101	19000135 以降

3 ファームウェア バージョンアップ内容

	更新内容	説明
1	UII 読取時の内部処理変更 (ISO/IEC18000-3M3 用の処理)	以下の動作モード/コマンドを、「Q 値の自動制御を行う」を「有効」として実行した場合の内部処理を変更し、UII の読み取り処理が安定しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ EPC インベントリモード ・ EPC インベントリリードモード ・ EPC_Inventory コマンド ・ EPC_InventoryRead コマンド なお、「Q 値の自動制御を行う」を「無効」とした場合の内部処理は特に変更ありません。

4 ファームウェアのバージョンアップに伴う資料およびツールのアップデート

分類	資料名/ツール名	備考
資料	TR3X シリーズ 通信プロトコル説明書	(現)Ver1.05 → (新)Ver1.06
	ISO18000-3M3 通信プロトコル説明書	(現)Ver1.02 → (新)Ver1.03
ファームウェア バージョンアップツール	最新版バージョンアップ ツール	WEB サイトから ダウンロード可能

5 バージョンアップの手段

以下のいずれかの手段になります。

①バージョンアップツールを使用してファームアップする

専用ツールを WEB サイトからダウンロードいただき、バージョンアップ作業を行ってください。

なお、ツールの使用方法を説明した資料も掲載していますのでご覧ください。

ダウンロード先

https://www.takaya.co.jp/product/rfid/hf/hf_firmware/

②センドバック頂き、弊社にてファームアップを行う（※有償対応）。

詳しくはご購入元にお問合せください。

◆本リリースに関するお問合せ先

タカヤ株式会社 事業開発本部 RF 事業部 RF 営業部 RF 営業課

TEL : 03-5449-7045

E-Mail : rfid@takaya.co.jp

以上